

GE-3-i-06	D スポーツセラピー	第3学年	後期 選択必修	1.5単位
担当者	竹ノ谷 文子			
一般目標 (GIO)	医療従事者として運動やスポーツ時における障害や予防法の知識を理解する。スポーツファーマシストの役割を理解する。			
到達目標 (SBOs)	スポーツ障害の発生機序が理解出来き、予防法や応急処置が出来る。			
受講心得・準備学習等	医療人として、スポーツ障害における基礎知識を取得し、適切な予防および治療法を学ぶ。			
事後学習・復習等	特に復習の必要はないが、数回のレポート提出などがある。			
オフィスアワー	原則 講義および会議等のない16時から18時			

授業の形式と各回の内容

授業の形式		
回	項目	内容
1	スポーツと障害1	スポーツにおける骨、筋肉、腱、関節、神経の障害
2	スポーツと障害2	スポーツにおける頭部、頸部、肩関節、肘の障害
3	スポーツと障害3	スポーツにおける手関節、手の障害
4	スポーツと障害4	スポーツにおける体幹、骨盤の障害
5	スポーツと障害5	スポーツにおける股関節、大腿の障害
6	スポーツと障害6	スポーツにおける膝関節、下腿の障害
7	スポーツと障害7	スポーツにおける足関節の障害
8	スポーツと障害8	内科的障害、スポーツ貧血、熱中症、オーバートレーニング症候群
9	スポーツと障害9	登山、水泳でのスポーツ障害
10	スポーツと障害10	スポーツ時の内分泌、スポーツにおけるストレスホルモン
11	スポーツとドーピング1	スポーツと薬、アンチ・ドーピング
12	スポーツとドーピング2	ドーピング検査、スポーツファーマシストとは
13	統合医療	統合医療とは、統合医療の現状、メディカルアロマセラピー
14	まとめ	

成績評価の方法	試験およびレポートで評価する。
成績評価の基準	試験結果の合計点が60パーセント以上を合格とする。レポートも加点の対象となる。
教科書	毎回、プリントを配布する。
参考書など	なし